

元文部科学副大臣・元衆議院議員

西川京子

●収録日時：2003年



■西川 少子化は成熟した社会で起こりうる問題で、どの国でも同じような経緯を辿ります。対策として保育所を増やしたり、24時間保育や待機児童ゼロ作戦などを行っています。日本は少子化対策で必要なのは、物理的な面よりもメンタルな部分にあると思います。自分を縛られてしまうという思いがあったり、様々な事件が起こるので、子育てに対して若い女性が良いイメージを持っていないのではないのでしょうか？それは政治家の責任が大きいと思います。男女問わず、子育ては、自分をゼロにして愛情を捧げる素晴らしい経験である、という事を社会全体で伝えていく必要があると思います。

■光永 核家族化で愛情をかけられた実感がない人が親になりつつあるのでは？

■西川 子供には子供同士の社会が必要です。親子だけの関係に兄弟・姉妹が加わり、さらに、おじいちゃん、おばあ

ちゃんがいってくれるだけで、教育力が上がります。

熊本県の津奈木町では、一人暮らしの高齢者の方に、有償でボランティアに参加していただいています。見守ってもらうだけですが、大勢子供がいる中で、先生に自分をアピールしなくてはならなかったのが、甘える事ができて精神的にも安定感が持てます。おばあちゃんが知恵を授けてくれる事もあります。

■ご主人を亡くして寂しかったけれど「子供と触れ合えて生きがいになった」という方もいらつしやるのです。子育て中のパートの保母さんと交代して4時くらいから来ていただけだと丁度良いですね。

■プロフィール

1945年東京都生まれ。早稲田大学教育学部を卒業後、銀行員だった西川裕氏(津奈木町長)と結婚、熊本へ移る。1996年に自民党熊本県連女性部長に就任。夫を手伝う中で出馬を打診され、2000年の衆院選で初当選を果たす。

現世田谷区長・元衆議院議員

保坂展人

●収録日時：2004年



■光永 先生は盗聴法(通信傍受法)成立の時に抵抗されていた覚えがあります。

■保坂 聞き込みなどの伝統的な、地道な捜査手法が劣化した。肝心の捜査手法が劣化した。私は全部反対していたのではなく、日本共産党幹部宅盗聴事件で犯人まで

特定された実績もありますから「捜査の際に盗聴しても良い。しかし本当に適当に、法に則って行われたかどうかをチェックさせる」と言っただけです。際限なく見られたら敵わないですから。実際に行われているのは年間で数件ですが、代わりに携帯電話の位置情報

などは盗聴法を使わなくても自在に確認できるので、そこらを使っているようですね。個人情報保護法が通過しましたが、権力側は情報を請求できるけれど、こちら側はできない。プライバシーに関し、情報は誰のものなのか問いたいです。国民が役所をチェックする必要がありますね。

■プロフィール

1955年宮城県生まれ。中学校在学中に「麹町中全共闘」を結成。教育ジャーナリストを経て1996年に衆院選で初当選。2011年に世田谷区長に就任する。

元参議院議員

タイ王国ナショナルベースボールチーム総監督

江本孟紀

●収録日時：2003年



■江本 原辰徳監督や長嶋茂雄さんは世相に敏感で、野球場でも政治の話をしていました。監督の仕事は、権力闘争や組織を勝たせる戦略など、政治と共通しています。

■光永 江本さんは大阪府知事選に立候補を決議されました。太田房江さんは無党

派で行くと言いながら、江本さんが出るとなると全党派に担がれるといった状況です。

■江本 選挙で自公VS民主党が血みどろの戦いをした後に、知事選では仲良く一人の候補を応援している状況に有権者は矛盾を感じるだろうという事で、無党派を主張

したのでしよう。4年前に自公民一緒に、財界も付いて選挙できた事を恩に返して戦いますが、と推薦すれば良いのに。私が出なければ、実質無風選挙で緊張感がなく、不正が続いたでしょうから、有権者のみなさんもマスコミの方も、ある種活気付いているところではないでしょうか？

■プロフィール

1947年高知県生まれ。法政大学経営学部卒業。エースとして阪神タイガースで活躍し、1981年に現役を引退。1992〜2004年まで参議院議員を務める。